

令和 4 年 6 月

各 位

石川県剣道連盟
会長 南 信 廣
(公印省略)

居合道講習会および居合道段位審査会の実施について

標記の件について、下記のとおり実施いたしますので、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 令和 4 年 8 月 7 日 (日)
審査会受付 午前 9 時 1 0 分～9 時 2 5 分
講習会 午前 9 時 3 0 分～1 2 時 0 0 分 (昼食は各自用意のこと)
段位審査会 午後 1 時
- 2 場所 啓武館剣道場 (松任総合運動公園)
- 3 審査対象 初段から五段までの審査
(初段受審者は、審査会の当日において、満 1 3 歳以上の者で
1 級取得後 9 0 日以上修業期間があること。)
受審資格 初段 一級受有者で、満 1 3 歳以上の者
二段 初段受有後 1 年以上修業した者
三段 二段受有後 2 年以上修業した者
四段 三段受有後 3 年以上修業した者
五段 四段受有後 4 年以上修業した者
- 4 審査方法
 - (1) 審査順序
①実技 ②学科 の順序で行い、その都度合否を発表する。
実技審査の不合格者は、学科に進めない。
 - (2) 審査要領 全日本剣道連盟居合道称号・段位審査実施要領及び
次の要領による。
ア) 服装は稽古着、袴とし左胸にゼッケンをつけること。
イ) 学科は指定問題より各段 2 問。
 - (3) その他詳細については、「審査実施要領について」に基づき行う。

5 審査料及び登録料等

審査料・登録料については、各郡市剣道連盟へお問い合わせください。

※石川県剣道連盟会員記章及び剣道手帳の斡旋

石川県剣道連盟会員記章（1,000円）及び剣道手帳（500円）を斡旋しますので、登録料納入時に申し出てください。

（初段合格者には剣道手帳を無償配布します。）

6 申込方法等

(1) 剣道連盟指定の用紙（新規様式）にて申し込むこと。

※受審者氏名には、フリガナを必ず付けること。

(2) 二段以上の受審者は、全剣連番号を記入すること。

（合格証書に記載してあります。）

(3) **審査申込書には、各郡市支部会長の確認印を必要とする。会長印のないものは受付できません。**（加盟団体の登録確認のため）ただし、高校生以下については、学
校長印があれば各郡市会長印は必要ないものとする。

自分の印鑑も持参してください。

(4) 受審者は、当日会場で受付（9:10～9:25）を行い、受審料を納入すること。

(5) 登録料等は、合格発表後直ちに納入のこと。納入のない時は合格保留とする。

(6) **受審前の級位、段位取得年月日の虚偽、誤記、無記入の場合は、合格取り消し**
または**保留**となるので、**合格証書確認のうえ記入すること。**

※現在、段級位審査申込書は、石川県剣道連盟ホームページよりダウンロードしてご利用
いただけるようになっております、ここ数年、新旧の様式が混在しておりますので、ご
注意ください。

7 申込締切日及び申込先

7月21日（木）必着のこと。（各教場で取りまとめの上、申し込みください）

※審査会当日の申込みは出来ません。

〒923-0938 小松市芦田町1丁目31番地 県居合道事務局 作田剛也

8 講習会 9:30～12:00（昼食は各自用意のこと）

受講料は500円とし、稽古着袴、日本刀又は居合刀を持参すること。

受審者は、必ず講習会を受講して下さい。

尚、講習会は、受審者限定ではなく、全(県連)会員が対象です。

9 段位審査会は年1回です。各教室代表者・事務取扱の方は、関係各位に宜しく
ご伝達の程お願い申し上げます。

10 審査当日の持参品

全日本剣道連盟居合解説、称号・段級位審査規則、筆記用具、日本刀・居合刀、居合道着・剣道着

11 その他

受審者は「居合道の対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を必ずお読みいただき、ガイドラインを守り、各自健康管理に十分留意して審査会に参加すること。特に高齢者は慎重な判断、健康管理に十分配慮すること。審査中はマスク（面マスク等）着用とする。また、刀（特に目釘等）の点検を確実にを行い事故の未然防止に努めること。事故等については、当事者責任とし、主催者は審査実施中事故発生の場合、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配をする。稽古前には、手洗い、アルコールによる手指の消毒を行う。参加者は、その都度、氏名、連絡先等の記帳を行う。着替えは自宅で行う、または更衣室を交代で使用する等、更衣室の密集を避ける。稽古後も、手洗い、アルコールによる手指の消毒を行う。床の清掃、消毒を行う。

12 学科試験問題

初・二段

- 1 居合道修業の目的について述べよ
- 2 序・破・急について述べよ
- 3 次の項目を簡単に説明せよ
 - ・携刀姿勢
 - ・帯刀姿勢

三・四段

- 1 居合道修業の目的について述べよ
- 2 居合道と日常生活について記せ
- 3 居合道演武上の心構えを述べよ

五 段

- 1 居合道の理念と修業上の心構えについて述べよ
- 2 気位について述べよ
- 3 居合道の普及発展について述べよ

※各段、二問を試験問題とする

○実科審査に課する本数ならびに内容

1. 各級位における実技審査は、次のとおりとする。
 - 1 一級は、全剣連居合の礼法及び全剣連居合 5 本
 - 2 二級は、全剣連居合の礼法及び全剣連居合 3 本
 - 3 三級は、全剣連居合の礼法及び全剣連居合 3 本（木刀の使用を認める）
2. 初段は、全剣連居合自由技 5 本とする。5 本の内、最初の 1 本は古流にかえてもよい。
3. 二段・三段は、全剣連指定技 5 本を抜く。5 本の内、最初の 1 本は古流にかえてもよい。
4. 四段・五段は、古流 1 本を最初に抜き、その後、全剣連居合 4 本を抜く。
5. 二段・三段・四段・五段の全剣連居合の技は当日指定する。
6. 刀礼は、全剣連居合の礼法による。
7. 演武時間は 6 分以内とし、正面の礼より計測し、正面の礼を終了して携刀姿勢になるまでとする（二段以下は時間計測しない）。
8. 級位・認定級位受審者も下げ緒を結束すること。
9. 身体的理由により正座の困難な受審者は、指定技が立ち技への変更を認められるため、受付時に申し出ること。

(参考)

○居合道級位審査実施要領（抜粋）

（実技等審査要領）

各級位における実技審査は、次のとおりとする。

- 1 一級は、全剣連居合の礼法及び全剣連居合 5 本
- 2 二級は、全剣連居合の礼法及び全剣連居合 3 本
- 3 三級は、全剣連居合の礼法及び全剣連居合 3 本（木刀の使用を認める）

○段位審査の方法（抜粋）

3 実技審査における実施本数および内容は次のとおりとする。

- (1) 実施本数は下記のとおりとし、全剣連居合の技は審査当日指定する。ただし、古流の技は特に指定せず、受審者の任意の選択によるものとする。

受審段位	審査本数	演武時間
初段ないし三段	全剣連居合 5 本 (うち 1 本は古流にかえてもよい)	6 分
四段および五段	全剣連居合 4 本および古流 1 本	6 分

- (2) 刀礼は、すべて全剣連居合の礼法による。

- (3) 時間の計測は、審査場に入場し、正面の礼をしたときから、演武終了後、正面の礼を終了し、携刀姿勢になったときまでとする。

◎段位審査会・講習会参加者 当日の健康チェック表

石川県剣道連盟居合道部

※参加する受講者、引率責任者や保護者、委員、役員等についても、提出が必要です。

※講習会が複数日、開催される場合は、その都度、提出して下さい。

【行事名】 石川県剣道連盟 居合道講習会

【提出日】 令和 4年 8月 7日 日曜日

【開催場所】 啓武館剣道場

【氏名】 _____ 【年齢】 _____ 歳
【学年】 _____ 年

【連絡先】 住所 〒 _____
(TEL _____)

【保護者】 氏名 _____

【学校名】 _____
所在地 〒 _____
(TEL _____)

☆チェックリスト

①今日の体温は何度ですか。 _____℃ 測定時間 _____時 _____分頃

②マスクを持っていますか _____持っている ・ _____持っていない

※下の質問は、講習前2週間（14日程度前から当日まで）について、お答えください。

- ③ ア 平熱を超える発熱（37.5度以上）があった _____はい・いいえ
イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状があった _____はい・いいえ
ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）があった _____はい・いいえ
エ 嗅覚や味覚に異常を感じたことがあった _____はい・いいえ
オ 体が重く感じたり、疲れやすいと感じたことがあった _____はい・いいえ
カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接
触があった _____はい・いいえ
キ 同居家族に感染が疑われる方がいた _____はい・いいえ
ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている
国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があった _____はい・いいえ

チェックリストに記載した内容に、間違いはありません。

私は、講習会期間中、感染防止に努め、主催者の指示に従います。

↑上の2つについて、当てはまる場合は、□に”レ”を入れてください。

